

第5期第1回 帯広市産業振興会議 次第

日時：平成29年11月6日（月）17:00～

場所：ふじもり 2階

I. 開 会

II. 委員紹介

III. 協 議

1. 正副会長の互選について
2. 第5期会議の進め方について
3. 帯広市中小企業振興基本条例施行10周年記念事業について

IV. その他

V. 閉 会

配付資料	・資料1	第5期帯広市産業振興会議 委員名簿
	・資料2	帯広市産業振興会議について
	・資料3	今後のスケジュール案について
	・資料4	第5期帯広市産業振興会議の進め方
	・資料5	条例施行10周年記念シンポジウム概要
	・参考資料	帯広市産業振興ビジョン

第5期帯広市産業振興会議 委員名簿

資料 1

平成29年10月16日現在

役職	氏名	所 属	
相談役	竹川 博之	税理士法人竹川会計事務所	代表社員
委員	井田 芙美子	株式会社いただきますカンパニー	代表取締役
委員	大宮 美紀子	大宮事務所	
委員	小倉 修二	農業生産法人 有限会社トヨニシファーム	代表取締役
委員	梶原 雅仁	株式会社丸勝	代表取締役
委員	金尾 泰明	UDトラックス道東株式会社	代表取締役社長
委員	金山 紀久	国立大学法人帯広畜産大学	学長補佐
委員	兼子 賢	サンテクノ株式会社	代表取締役
委員	河西 健一	栗林建設株式会社	代表取締役
委員	貴戸 武利	有限会社中田食品	代表取締役社長
委員	佐藤 憲	帯広信用金庫	地域経済振興部 副部長
委員	佐藤 聡	株式会社佐藤工務店	代表取締役
委員	志子田 英明	スナックときお	
委員	高原 淳	ソーゴ印刷株式会社	代表取締役
委員	田中 克宜	株式会社マテック	執行役員取締役
委員	松本 健春	株式会社まつもと薬局	代表取締役

(50音順、敬称略)

※オブザーバー

	田口 敬一	北海道中小企業団体中央会十勝支部	事務所長
	米木 稔	北海道中小企業家同友会とかち支部	事務局長
	鱈場 尊	公益財団法人とかち財団	専務理事
	鈴木 義尚	帯広商工会議所	事務局長
	澤村 光幸	北海道中小企業総合支援センター十勝支部	支部次長

1. 帯広市中小企業振興基本条例の制定

帯広市中小企業振興基本条例 (平成19年4月)

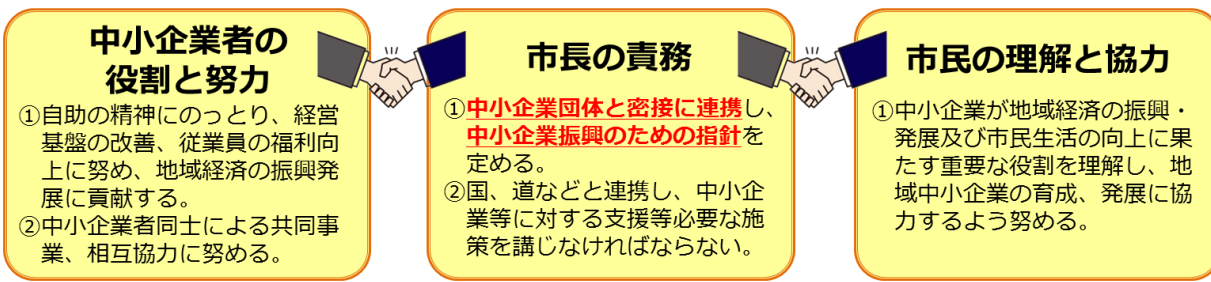
■ 中小企業振興基本条例の目的

中小企業の基盤の強化及び健全な発展を促進し、もって産業及び地域社会の発展に寄与することを目的とする。

■ 中小企業振興のための5つの基本的方向

- ・ 企業・創業、新技術・新事業の開発の支援
- ・ 経営基盤の強化
- ・ 人材の育成及び担い手づくりの支援
- ・ 産業基盤の整備
- ・ 中小企業者の組織化の促進及び中小企業団体の育成

■ 関係者の「協働」を実現するための役割の明確化



2. 帯広市中小企業振興協議会（産業振興会議の前身）

- ・ 平成 19 年 7 月発足。中小企業、金融機関、行政による会議体。
 - ・ 中小企業振興のための指針策定に関する検討。
 - ・ より良い経営環境づくりを進めるために経営者などが自ら議論する場。無報酬による活動。
 - ・ 平成 19 年 8 月～平成 20 年 11 月にかけて、部会等も含めた会議を経て、帯広市に対する提言書を作成・提出。
- ⇒ 提言書を受けて、平成 21 年 2 月に帯広市が「帯広市産業振興ビジョン」を策定。

・ 市と中小企業者等が、中小企業振興及び地域産業振興等に関する事項について協働で検討し、帯広市産業振興ビジョンの効果的な推進を図る。

【第 1 期】(平成 21～22 年度)

- ・ 帯広市産業振興ビジョンの進捗管理
- ・ 各小委員会を設置し、具体的な案件の検討を実施。(13 回開催)

【第 2 期】(平成 23～24 年度)

- ・ ビジョン掲載事業の進捗状況の評価や提言事業の議論を行い、具体的な事業を提言。(全 10 回)

【第 3 期】(平成 25～26 年度)

- ・ 帯広市産業経済実態調査分析事業：市内 3,100 社にアンケート調査、フォロー訪問
- ・ 若年者就業支援事業：企業情報誌「ワークワーク」の作成
- ・ 幸福駅再生プロジェクト
- ・ 産業経済実態調査の結果を踏まえ、産業振興ビジョンの中間見直しを実施。「創業・起業の促進」、「U・I ターン者の確保」等の取り組みを中心にビジョンを改訂。(全 14 回)

施策の基本方向	基本施策	展開事業 (重点プロジェクトのみ抜粋)
中小企業の経営基盤の強化	経営支援	中小企業総合相談機能整備 とちち応援団のネットワーク化
	創業・起業の促進	創業・起業応援 創業・起業実践
	経営基盤の強化	事業継承・事業再生支援
産業人・担い手の育成	担い手の育成	「人材」育成 総合的研修
	雇用の確保	雇用創出支援 U・I ターン者の確保促進 地元企業の情報・魅力の発信
ものづくり産業の振興	地域資源活用・農工商等連携の推進	アグリ・フード・バイオ関連産業振興
	産学官連携の推進	産学官連携
	産業クラスターの形成	ものづくり技術力強化 ものづくり相談・支援
産業基盤の強化	産業基盤の強化	産業集積に関する検討
	企業立地の促進	企業立地支援・誘致推進 施設の共同利用化 産業立地環境の整備
	集客・交流産業の振興	集客交流産業の振興
集客・交流産業の振興	集客交流産業の振興	食観光・産業観光推進 総合観光情報提供 観光客誘致、口舌誘致推進
	拠点づくりの推進	幸福魅力作り整備



【ビジョンで目指す地域産業の姿】
『地域力をいかした活力ある地域産業の形成』

【産業振興の3つの視点】

- 1. 地域資源活用
- 2. 産業間・産学官連携
- 3. 中小企業の活性化

【第 4 期】(平成 27～28 年度)

- ・ 「帯広市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のうち、産業振興ビジョン、産業振興施策に係る部分等について意見交換。
- ・ 企業立地促進条例の優遇制度見直しに向けた意見交換。
- ・ 地域産業における課題について、「人材の育成・確保」、「産業間連携・地域間連携」、「創業・起業の促進」に関して意見交換。(全 7 回)

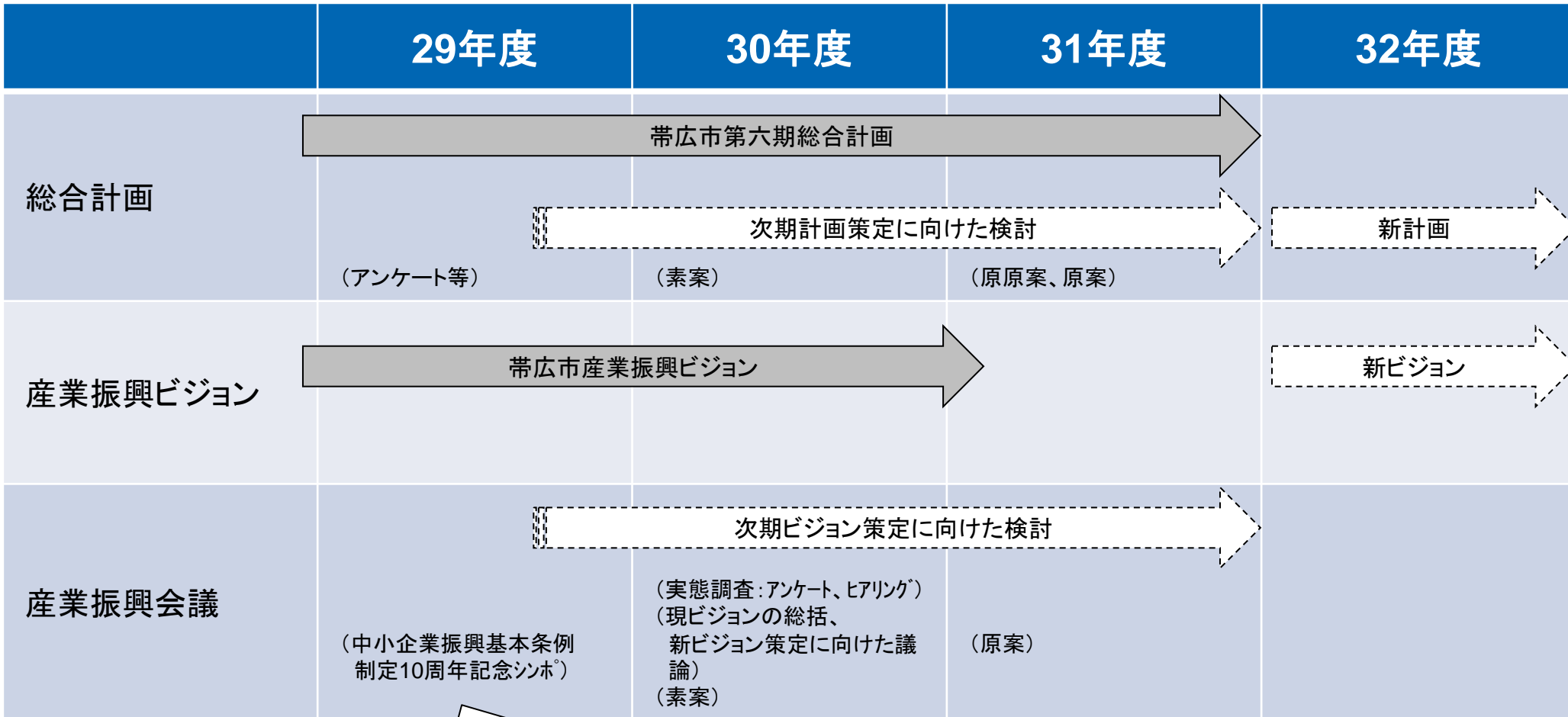
4. 今後の展望について

- ・ 帯広市中小企業振興基本条例が制定から 10 年経過し、この間の地域経済の変化、産業振興施策の効果検証が求められている。
- ・ 平成 30 年には産業振興ビジョン策定から 10 年が経過することから、新ビジョン策定に向けた議論テーマの抽出、論点整理を行っていく。

3. 帯広市産業振興会議

- ・ 平成 21 年に中小企業振興協議会を改組。中小企業経営者、地域金融機関、行政機関、その他の機関(大学等)による会議体。

今後のスケジュール（案）について



議論テーマの抽出、論点整理

第5期帯広市産業振興会議の進め方(イメージ)

1 想定される議論内容

○(仮称)第二期帯広市産業振興ビジョンの策定について

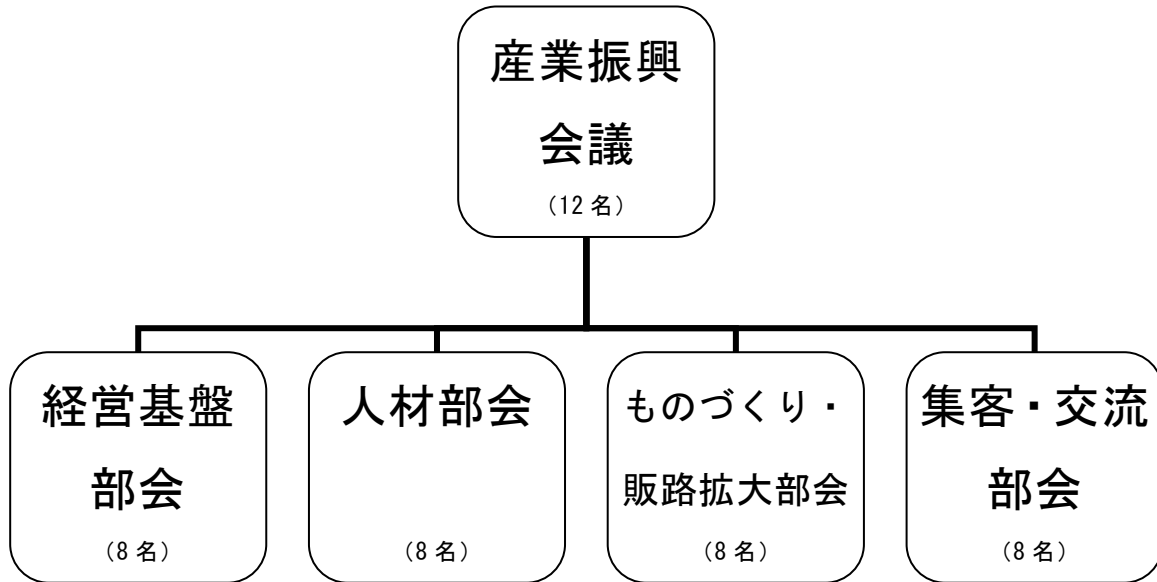
○帯広市中小企業振興基本条例施行 10 周年記念事業の実施について

2 スケジュール

平成29年度	11月	委員改選、今後の進め方
	12月	条例施行 10 周年記念シンポジウム
	1月	(仮称)第二期ビジョン策定検討 ※年度内に数回開催
平成30年度	4月	実態調査 ※専門部会による議論を数回開催
	秋頃	(仮称)第二期ビジョン骨子の整理 ※骨子に基づく議論を数回開催
	冬頃	(仮称)第二期ビジョン素案の整理 ※素案の整理のため数回開催
平成31年度		(仮称)第二期ビジョン原案の整理 ※パブリックコメントの実施
	3月	(仮称)第二期ビジョン策定

3 検討体制

(参考:平成26年 現ビジョン中間見直し時)



※各部会に3～4名ずつ分かれて議論

※委員の中から部会長を選任

※臨時委員を数名ずつ依頼予定(平成26年は各部会5名ずつ参加)

条例施行 10 周年記念シンポジウム概要

1 『帯広市中小企業振興基本条例施行 10 周年記念シンポジウム』

2 日 時 平成29年12月6日(水) 19時～21時

3 会 場 とかちプラザ(西4条南13丁目1番地) 2階 視聴覚室

4 構 成

【第1部】 基調講演 19:00～20:00

講師 : 慶應義塾大学経済学部 教授 植田 浩史 氏

講演タイトル : 未定

全国各市と比較した帯広市の中小企業振興の状況、特徴について
この10年間の歩みを踏まえた、今後の地域への提言

【第2部】 パネル・ディスカッション 20:00～20:45

パネラー : 渡辺 純夫 氏 東洋農機株式会社取締役相談役

竹川 博之 氏 税理士法人竹川会計事務所代表社員

金山 紀久 氏 国立大学法人帯広畜産大学学長補佐 教授

(グローバルアグロメディシン研究センター長)

モデレーター : 植田教授

テーマ : 未定 条例施行後 10 年間の振り返り

次の 10 年への提言

5 参加料 無料